



## 第43回 毎日こどもピアノコンクール 札幌地区予選 小学校6年生の部



### 審査員講評

たなせみづえ  
**棚瀬美鶴恵先生** (当番審査員)

この度は札幌の6年生の審査をさせていただきました。素晴らしい審査員の先生方がお揃いのなか、僭越ながら私が講評を書かせていただきます。

6年生の皆様はレベルが揃ってまして、どなたもよく仕上げられた演奏をしておりました。

ただ、課題曲と選択曲、2曲の仕上がりに差がある方が多かったようにも感じられました。課題曲と選択曲の奏法の違い、様式の違い等を学び、表現の仕方を変えてそれぞれの曲をもっと楽しんで演奏してほしいと思いました。

これから中学生になる難しい時期を迎えられることと思います。心身の成長と共にピアノでの表現も豊かになって行くことをこれからも楽しんで練習して頂きたいと思いました。

来年も皆さんの成長された演奏を聴かせて頂けることを楽しみにしております。

ここまで育てて来られましたご父兄の皆様、そして指導者の皆様に感謝申し上げます。



## 第43回 毎日こどもピアノコンクール 札幌地区予選 小学校6年生の部



### 審査員講評

はったすみえ  
**八田寿美恵先生** (当番審査員)

7月15日、海の日に相応しい30°Cの気温の中、1人の欠席者もなく、小学6年生と連弾の部の皆さんが立派にステージでの演奏を終えられたことに大きな拍手を送りたいと思います。支えてくださったご家族、指導者の方々にも心より感謝申し上げます。

皆さんの演奏から、事前にしっかりと勉強し、練習を積み重ね、真摯に向き合っていることが伝わりました。さらにもう一步先を追求して、楽譜から音楽を深く読み取り、より魅力ある演奏に近づけるよう、アドバイスさせていただきます。

#### ♪強弱に気持ちをつける

皆さんは楽譜通りしっかりと弾いていましたが、少し機械的で単調に聴こえることがありました。強弱記号を守るだけではなく、例えば、fは温かい音なのか冷たい音なのか、厳しいのか暗いのか、優しい気持ちなのかなど、音に込める感情を考えてください。pと書かれていても優しいだけでなく、怖い気持ち、暗い音、鋭い音を表現することもあります。

音のイメージをたくさん膨らませ、自分の望む音を持ってください。その理想の音に近づけるためにはどのようなタッチで弾くべきか、打鍵のスピード、手首や腕の脱力、呼吸の仕方、バランスなどを考え試してください。そして、その音が理想に近いかどうか、自分の耳で判断することが最も大切です。心から感じて表現できる喜びを味わってください。

#### ♪曲の構成をしっかりとりえ、伝える演奏を

皆さんはしっかりアナリーゼもされていると思いますが、それが聴き手にきちんと伝わる説得力のある演奏になっているかどうか考えてみてください。例えば、ひとつのフレーズから次のフレーズへの受け渡しがいつも同じようになっていないでしょうか。積み重ねて盛り上がるのか、降りてくるのか、エコーフレーズにするのかなど、表現はさまざまです。また、フレーズの中心や頂点がどこにあるのかが聴き手にきちんと伝わると感動が生まれます。

#### ♪左手にもっと表情を

左手が伴奏であることが多いですが、そこにベースラインやメロディライン、ハーモニーの色彩の変化などさまざまな表情が含まれています。左手の中に多くの楽器があるようなイメージを持ち、休符にも表情を感じながら音楽的に演奏しましょう。これに右手を加えることで楽器が増え、より立体的になります。

コンクールは自分自身の成長を高めるためのものです。結果に一喜一憂せず、人と比べるのではなく、継続していくことが大切です。どうぞ中学生になっても高校生になっても、ずっとピアノを続けてくださいね。また、皆さんの演奏を楽しみにしています。

# 小学校6年生の部

並びは演奏順です

第43回 毎日こどもピアノコンクール  
札幌地区予選



高木裕斗

天沼そよ花

笹谷陽菜

細谷奏介



中川真央

持佛恵海

坂本藍椛

藤田彩乃

照井慧悟



今井大翔

鶴見彩芽

日向桜子

岩附咲

石田海悠

宮崎寧乃

上木美緒

早川真矢

# 小学校6年生の部

並びは演奏順です

第43回 毎日こどもピアノコンクール  
札幌地区予選



菅澤優日

橋場愛梨

山階華穂

針間彩香

和田祐佳

泉侑衣里

北出笑莉

林小桃

森沙那

大澤花

森田諒



大西恵茉

宮野晴

長谷山和奏

春日結稀

渡邊輝一

西垣百恵

増田悠汰

都築由奈

宮西詩

小林香蓮

柴山葵

今井美月